【健都】20261002 第１回公園協議会 議事録	
日　　時	2026 年 10 月 2 日(木) 15:00～17:00
開催形式	対面　（健都ライブラリー　多目的室）
出 席 者	（委員） **岸部地区連合自治会**　:上田会長、本田副会長、山本副会長 **片山地区連合自治会**　:里野会長 **千一地区連合自治会**　:松本会長 **光明町地区三者会議**　:高田相談役、岸前会長、田村代表理事 **すいた東部コンシェルジュ**　:西川理事、西田理事、平井理事 **岸部地域包括支援センター**　:梶様、佐尾様 （学識経験者） **大阪産業大学**　:川口教授 **大阪芸術大学**　:浦﨑准教授 （委員） **吹田市** 健康まちづくり室　:大塚主幹 公園みどり室　:川本参事、白井主幹、田端主査、内山主任 健都ライブラリー　:長尾館長 （事務局） **健康医療都市まちづくり本舗** 日比谷アメニス(HBY)　:川端様 アシックススポーツファシリティーズ(ASF)　:永松、猪原
配布資料	①規約　②第１回公園協議会資料

第１回 健都レールサイド公園 公園協議会の開会と目的 （事務局）

- **開会宣言:** 第１回公園協議会の開会が宣言された。
- **配布資料:**「第1回公園協議会資料」および「規約」が配布・確認された。

参加者自己紹介/管理体制について （事務局）

- **アシックススポーツファシリティーズ:**
  - 永松氏、猪原氏:2025年4月より指定管理を受託。
- **日比谷アメニス:**
  - 川端氏:公園関係を担当。
- **吹田市 公園みどり室:**
  - 川本氏:公園は防災・健康・スポーツなど多様な活用が可能であり、柔軟な使い方を推進したい。
  - 白井氏、田端氏、内山氏:公園みどり室として参加。

- **健都ライブラリー:**
    - 長尾氏：公園と一体型で運営される図書館の担当として、公園との連携事業に期待。
- **健康まちづくり室:**
    - 大塚氏：市民の健康増進に寄与する事業・講座の紹介を担当。
- **大阪産業大学　建築環境デザイン学科:**
    - 川口氏：緑地計画が専門。図書館と公園が一体となった全国的にも珍しい施設であり、公園とまちづくりの相互貢献を期待。
- **大阪芸術大学　建築学科:**
    - 浦﨑氏：造園・環境デザイン専門。公園と図書館が人々の交流の場となるよう貢献したい。

健都レールサイド公園の目指す姿とゾーン別構想　（委員）

- **理念:**「健康に気づき、楽しみ、学べる」をキーワードに、日本のトップレベルの健康パークを目指す。
- **目標像（3 つのパークビジョン）:**
    - **多世代交流とにぎわいの創出:** 講座やイベントを通じて、生きがいづくりや文化活動を促進。
    - **継続的な健康づくりの創出:** 定期的なプログラム実施により、健康寿命の延伸に貢献。
    - **先進的で魅力的な都市づくりの実現:** 利用者ニーズに柔軟に対応し、質の高い維持管理を行う。
- **ゾーン別構想:**
    - **土の広場:** 子どもが安全に遊べる賑わいゾーン。
    - **みどりの広場:** 防災機能を持つ憩いゾーン。
    - **健康運動ゾーン:** メディカルウォーキングコースなどを活用した健康づくりの実践の場。
    - **健康交流ゾーン:** イベントや「食と農」を通じた多世代交流の場。
    - **健康学びゾーン:** 健都ライブラリーや 0 系新幹線を活用した学びと賑わいの場。

協議会構成と運営　（事務局）

- **協議会メンバー:** 地域住民（岸部、片山、千一）、地域団体、公園利用者、専門家、吹田市（公園みどり室、健康まちづくり室、図書館）、指定管理者（健康医療都市まちづくり本舗）で構成。
- **運営方針:** 配布された規約に基づいて進め、議事録はホームページで公開し、オープンな運営を行う。

地域の現状と課題

- **交通安全:** 公園前の道路はスピードが出やすく事故が多発しており、信号設置に向けて市や警察と協議中である。（委員）
- **公園利用ルール:** ボール遊びによる芝生の損傷や、利用者層（時間帯による）の違いなどの課題があり、禁止事項を並べるのではなく、利用を促進するポジティブなルール作りが提案された。（委員）
- **地域住民との関係:**
    - 地域の歴史的経緯への配慮が不足していたとの指摘があった。（委員）
    - 賑わいを歓迎する声と静かな環境を望む声の両方に配慮する必要がある。（委員）
    - イベント実施に際し、地域への事前相談や協力依頼が不十分だったとの強い指摘があり、今後は企画段階からの意見聴取が重要であると確認された。（委員）

- **ボランティア支援:** 月一度の清掃活動を行うボランティアのため、道具を保管する倉庫の設置が提案された。(委員)
- **近隣施設との連携:**青少年クリエイティブセンター建て替え後、シャワー施設などを一体的に利用できる動線を作る構想が提案された。(委員)
- **防災拠点としての活用:** 災害用トイレや給水設備があり、防災訓練での利用やイベントを通じた周知が重要である。(委員)

今後のイベントに関する議論

- **11 月「健都フェス」と 3 月「(仮称)けんとすまいるフェス」:**
    - 11 月のイベントを参考にし、3 月のイベント企画に活かす。内容の重複を避け、来場者のニーズを把握する。(事務局)
    - 3 月のイベントテーマとして「健康・医療」が検討され、具体的な企画案として「移動動物園」や、障害者団体による出店、ボッチャ体験などのスポーツ体験が提案された。(事務局)
- **イベントの考え方:** イベントを将来の公園づくりにつなげる「実験の場」と捉え、地域住民や多様な活動者(障害者施設等)と共創する関係性を築くことが重要。(学識経験者)
- **来場者把握:** 来場者へのアンケート調査を実施し、どこから来たのかを把握する必要性が指摘された。(委員)
- **イベント内容の検討依頼:**3 月のイベント内容の具体的な案(テーマ・企画)について次回定例会までに各団体にて何か意見があれば吸い上げる等内容の検討を依頼。(事務局)

その他

- 規約について一部修正をいただくともに、議事録同様ホームページにて公開いただきたい。(委員)

今後の予定について

- **11 月15日 「健都フェス」**
- **11月25日 第2回公園協議会**
- **1 月25日 第3回公園協議会**
- **3月13日 「(仮称)けんとすまいるフェス」**